

「第 3 回日中木材及び木材製品貿易検討会の開催」実施計画書

1 実施事業

第 3 回日中木材及び木材製品貿易検討会

1) 会議の主旨

中国は世界第 2 の木材貿易大国であり、日本にとっては、木材及び木製品の最大の輸入相手国である。近年、世界的に森林の減少・劣化防止、合法木材製品の貿易流通促進の動きが強まっている中で、日本に於いても、政府のグリーン調達法などにより、林野庁による「合法性・持続可能性証明のためのガイドライン」に基づく合法性証明製品の普及が進められおり、中国にとってもこれらのグローバル市場の動向にどのように対応するかは重要な課題である。

2011 年 8 月には日中両国間で、「木材・木材製品の合法性証明の仕組みを構築し、合法木材・木材製品の貿易と利用を促進すること」など違法伐採に対する覚書がとり交わされた。

このようなことから、中国木材与木製品流通協会と共催で 09 年広州市、10 年大連市に引き続き、第 3 回目の木材及び木材製品貿易に関する日中の検討会を開催し、双方の現状と問題点を認識し、意見交換を行って相互の理解を深めることとする。

2) 概要

(1) 会議名称：第 3 回日中木材及び木材製品貿易検討会

(2) 主催団体：日本全国木材組合連合会・中国木材与木製品流通協会

協賛団体：臨沂（りんぎ）市蘭山区人民政府

臨沂市蘭山区木業合板企業協会

邳州市木材流通協会

文安県合板業界協会

荷澤市木業協会

宿遷市木材業界協会

嘉善県合板商会

(3) 時 期：2011 年 1 月 3 0 日水曜日 午前 9 時から 5 時

(4) 場 所：臨沂賓館大学酒店 3 階蒙山庁会議場

住所：山東省臨沂市双嶺路臨西六路交差点

受付：臨沂市蘭山区木業合板企業協会副会長 魏朝聚

(5) 参加対象者：日本向けの木材業者で日本における上記の市場動向に関心のある方。その他日本の合法木材の取組に関心のある方

3) 会議プログラム

8.00-9.00 入場受付

9.00-9.10 開会

挨拶 中国木材与木製品流通協会会長 劉能文

挨拶 全木連、違法伐採対策・合法木材普及推進委員会専門委員

堀靖人

9.10-10.10 講演1 日本における木材利用推進の取り組みと合法木材調達の変向

(加藤正彦 社団法人全国木材組合連合会)

10.10-10.20 休憩

10.20-11.35 講演2 中国の森林認証政策の変化が中国企業に及ぼす影響と違法伐採にかかる貿易の法律課題

(中国森林認証管理委員会副事務長、

中国林業科学研究院首席専門家 陸文明教授)

11.35-12.00 質疑

12.00-13.30 昼食

13.30-14.30 講演3 東日本大震災以降の日本の木材需給および輸入動向

(堀靖人 森林総合研究所林業動向解析研究室長)

14.30-15.30 講演4 中国の合法性木材及び木材製品の市場動向

(中国木材与木製品流通協会 朱光前名誉会長)

15.30-15.50 休憩

15.50-16.30 講演5 中国のポプラ LVL 発展の歴史

(山東省魯林木業有限公司 社長)

16.30-17.00 総合質疑、主催者閉会挨拶

検討会事務担当者：

①中国木材及び木製品流通協会国際合作部主任 史春玲

②臨沂市蘭山区木業合板企業協会副会長 魏朝聚